

環境省の学校における太陽光発電等の温暖化対策について

○学校エコ改修と環境教育事業

文部科学省、農林水産省、経済産業省、環境省が連携協力して実施している「エコスクールパイロット・モデル事業」の1つ。本事業では、学校施設におけるCO2排出削減のための省エネ改修、代エネ機器導入等のハード整備と、これを活用した学校、地域での環境教育事業等のソフト事業を一体的に推進。これまでに、全国20校をモデル校として認定。

平成 17 年度採択校

自治体名	学校名
北海道黒松内町	くろまつない 黒松内中学校
岩手県奥州市	水沢小学校
東京都荒川区	だいなはけた 第七峡田小学校
長野県高森町	高森南小学校
愛知県北名古屋	にしはる 西春中学校
岐阜県高山市	北小学校
兵庫県神戸市	たちん 多聞東中学校
高知県香南市	のいち 野市小学校
福岡県北九州市	そねひがし 曾根東小学校

平成 18 年度採択校

自治体名	学校名
埼玉県	浦和高等学校
群馬県太田市	中央小学校
福井県坂井市	なるか 鳴鹿小学校
福井県若狭町	みかた 三方中学校
島根県海士町	あま 海士中学校
愛媛県伊予市	みどり 翠小学校

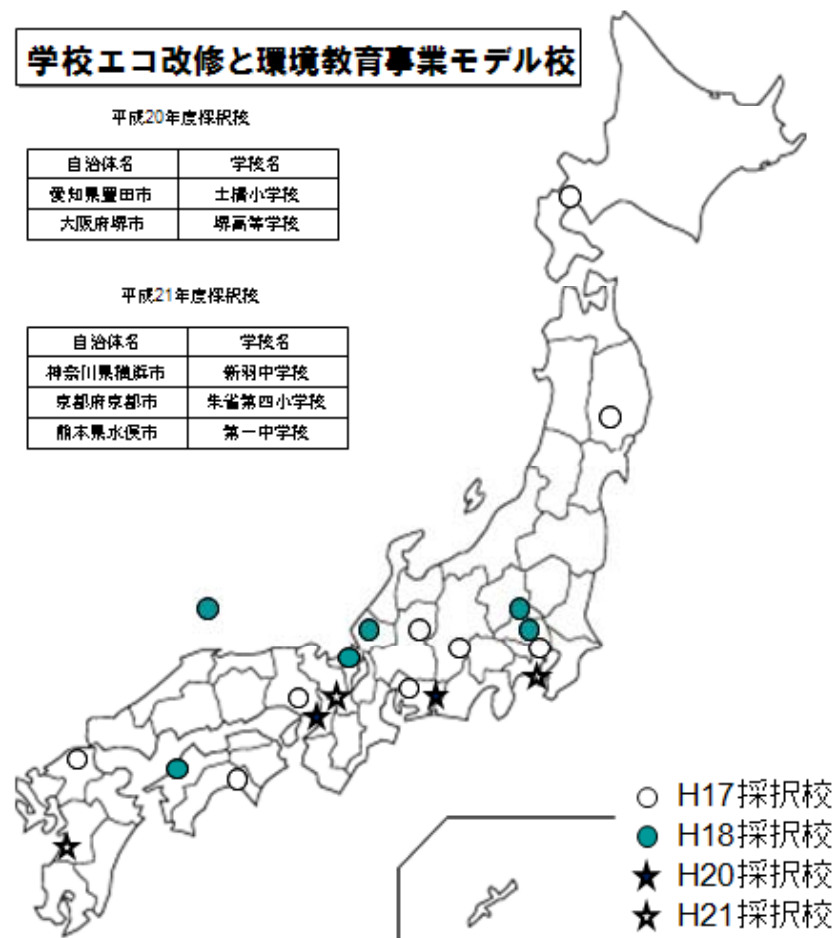
学校エコ改修と環境教育事業モデル校

平成20年度採択校

自治体名	学校名
愛知県豊田市	土橋小学校
大阪府堺市	堺高等学校

平成21年度採択校

自治体名	学校名
神奈川県横浜	新羽中学校
京都府京都	朱雀第四小学校
熊本県水俣市	第一中学校

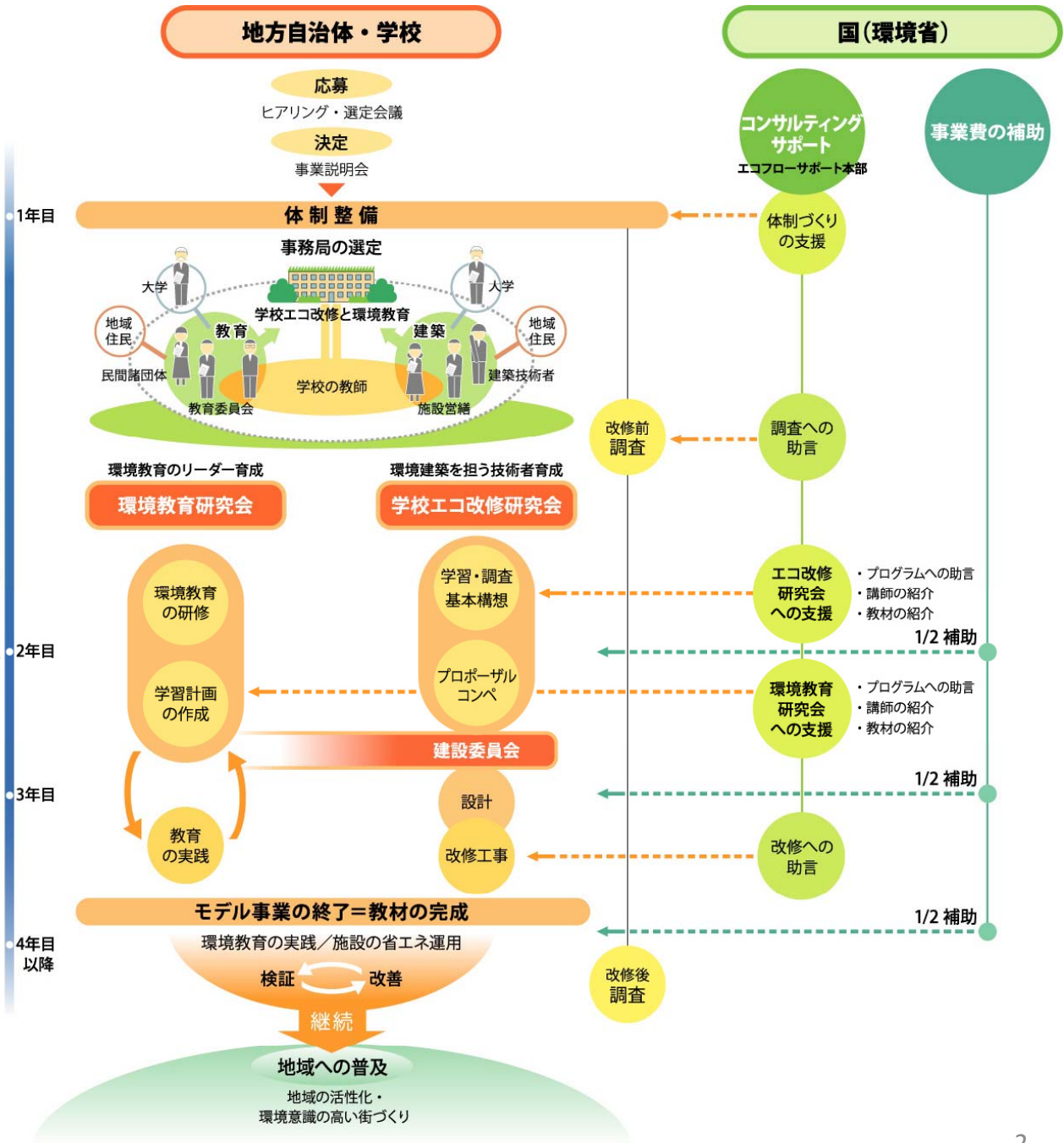


「学校エコ改修と環境教育」の流れ



南側には、琉球アサガオによる壁面緑化を設置。

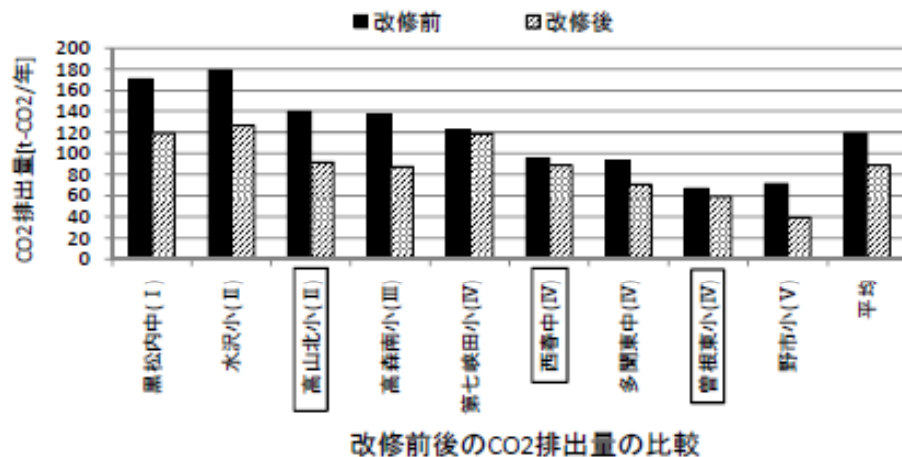
エコフロー事業（3年計画）



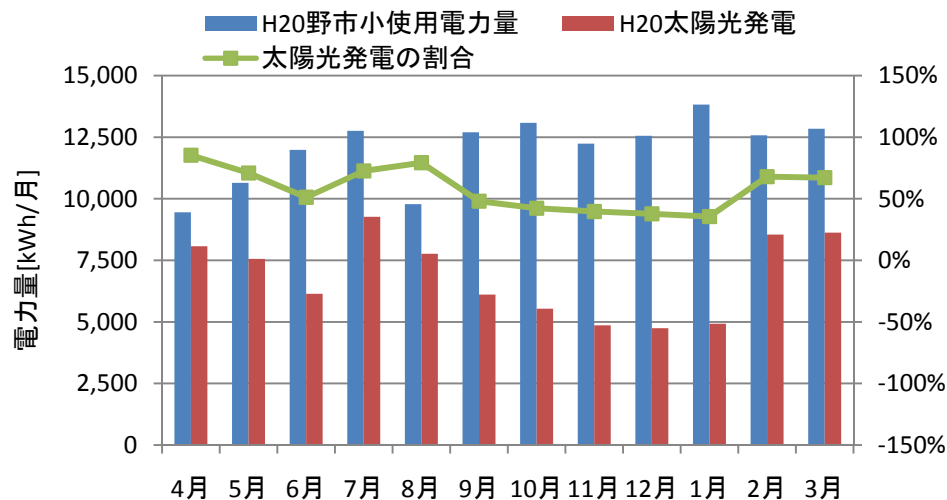
「学校エコ改修と環境教育」事業の効果

(1) CO2削減量

(平均で25%、最も多い学校で45%のCO2削減)



(2) 太陽光発電量 野市小学校の事例(60kw)



○完成した(予定含む)15校のうち、太陽光発電を導入した6校での合計発電能力129.2kw (1校あたり平均21.5kw)

(3) 本事業モデル校の教師の声

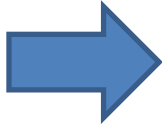
- ・保護者や地域が学校と協働して「環境」について学ぶことができた。
- ・研修・実践を通して、教員の環境教育に対する意識が高まり、授業づくりの力量が高まった。
- ・校舎が生きた教材となった。
- ・どんな校舎ができるのか改修前に事前に説明するとともに、改修途中での工事を見学、また設計者の熱い思いや工事関係者の話しを聞いた。また、プレハブ校舎から日々の工事の様子が見えるため、生徒にとっては「エコ改修工事」がとても身近なものとなった。
- ・工事の過程を見学することで新校舎の特性を知り、快適な学校生活を送ることができるようになった。

学校エコ改修の事例

◆黒松内中学校 (H17年度採択校) の改修例◆



改修前



改修後

◆太陽光発電パネル◆



紫外線対策を兼ねてプールの屋上に設置された太陽光発電パネル。

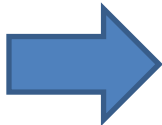
◆照度計による環境教育◆



◆第七峡田小学校 (H17年度採択校) の改修例 (断熱、日射遮蔽)◆



改修前

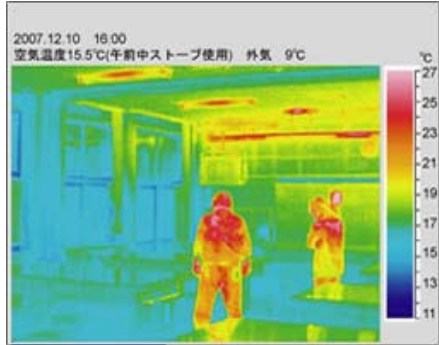
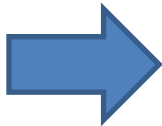


改修後

◆断熱改修の効果 (サーモグラフィー画像)◆



改修前



改修後

◆内断熱の改修例◆



フレタン吹き付けによる内断熱。